

平成 19 年 9 月 5 日

各 位

会 社 名 サイバネットシステム株式会社
日本ユニシス株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 田中邦明
(東証第一部 コード番号：4312)
問 い 合 わ せ 先 広報室室長 野口 泰伸
電 話 番 号 03 - 5297 - 3066

日本ユニシス、サイバネットシステム R&D における知的財産マネジメントの IT 活用を提案

効率的な問題解決思考により、新しい案を生み出し、イノベーションを実現 -

サイバネットシステム株式会社(東証第一部、本社：東京都千代田区、資本金：9億9500万円、代表取締役社長：田中邦明、以下「サイバネット」と)、日本ユニシス株式会社(東証第一部、本社：東京都江東区、資本金：54億8317万円、代表取締役社長：初井 勝人、以下 日本ユニシス)は、R&D(研究開発)の問題解決の方向性を提案するイノベーション(技術革新)支援ソリューション「Goldfire Innovator™(ゴールドファイアーイノベーター、以下 Goldfire Innovator)」の市場拡大に、今後連携して取り組んでいくことに合意しました。日本ユニシスは、Goldfire Innovator の販売について、日本国内におけるマスター販売代理店であるサイバネットの代理店として、本日から販売開始します。

サイバネットシステムは、日本ユニシスと協業することにより、日本ユニシスの強みである製造業各社の情報システム部門や知的財産部門との関係を活用し、従来、サイバネットシステムが提案してきた、「イノベーション支援ソリューション」としての Goldfire Innovator に加え、「知的財産マネジメントソリューション」として、Goldfire Innovator の販売促進を実現します。

日本ユニシスとサイバネットは、全国規模での営業体制を構築し、製造業のR&Dにおける効果的なイノベーションを推進していくとともに、さらなる事業の拡大と発展を目指します。

Goldfire Innovatorの特徴は、以下のとおりです。

Goldfire Innovator の機能は、TRIZ^(注1)を始めとする「解決の手順(方法論)」と解決をサポートする「情報コンテンツ」、方法論とコンテンツを最大限に活用するための「セマンテックエンジン」で構成されています。

1. 問題解決を導く「方法論」

Goldfire Innovator は、TRIZ(発明的問題解決理論)、VE(価値工学)、RCA(根本原因分析)、FMEA(故障モード影響解析)、DFSS(設計開発のためのシックスシグマ)、QFD(品質機能展開)など、R&Dに欠かせない思考を整理するための方法論を採用しています。これら方法論により、問題の根本を分析し、アイデア発想、品質改善など効率的なR&Dの問題解決を実現します。

2. 過去のナレッジを蓄積した「情報コンテンツ」

Goldfire Innovator は、発明のアイデアとなる「発明原理」、自然法則・現象・効果・装置などの事例を集めた「科学効果」、技術の進化するトレンドを集めた「進化パターン」、日欧米の「特許」など、問題解決を促進するコンテンツを提供します。また、ユーザ側で保有する、個人PCや企業内サーバにある社内ナレッジ・コンテンツや、Webサイトなどの社外ナレッジ・コンテンツの活用もサポートしており、250種類のファイル形式に対応します。

3. 方法論とナレッジを連携させる「セマンテックエンジン」

セマンテックエンジンは、品詞間の関係は考慮されていないキーワード検索とは違い、潜在的な意味を分析して該当文章を抽出する機能です。Goldfire Innovator は、方法論に沿って、情報コンテンツから有効なナレッジを効率よく引き出すことで、擬似的なブレインストーミング^(注2)を実現します。

以 上

注1: TRIZ

特許の統計的分析から導き出された情報を利用して、発明を創出するという科学的アプローチです。1946年「生まれながらにして発明家でない者は、どうすれば斬新なアイデアを生むことができるのか。」「創造的活動には、能力を向上させるための規則性があるはずだ。」に基づき、旧ソ連海軍で特許事務担当をしていたゲンリック・アルトシューラー(Genrich Altshuller)氏が創出しました。現在は、米・欧・日・韓の世界中の企業で導入が進み、技術革新のための強力な方法として注目されています。

注2: ブレインストーミング

各自が他者の意見を批判することなく、自由討論方式で多くの意見を出しあいことで、独創的なアイデアを引き出すことができる集団思考方法です。

* Goldfire Innovator は、Invention Machine Corporation の商標です。

* その他記載の会社名、商品名およびシステム名は、各社の商標または登録商標です。

* 関連 URL：知的財産マネジメント <http://www.unisys.co.jp/solution/ipm/>

日本ユニシス株式会社について

1958年3月設立。日本ユニシスグループは、専門技術・ノウハウを有するグループ各社がシームレスに連携。金融、製造、流通、社会公共など幅広い分野における実績と業種横断的なノウハウを駆使し、経営革新や事業戦略などの上流提案から IT コンサルティング、システム設計・構築、アウトソーシング、運用・保守サービスまでの一貫した IT サービスを提供することにより、顧客の価値創造の実現に取り組んでいます。

URL: <http://www.unisys.co.jp/>

インベンション・マシン社について

インベンション・マシン・コーポレーション (Invention Machine Corporation) は、グローバル 2,000 企業に対して、技術問題解決のための優れたアイデアを生成し、製品革新を加速し、信頼性の高い製品を迅速に市場投入することを支援するソリューションを提供するリーディング企業です。世界を代表する 1,200 社以上の企業が、高い研究開発投資効果を実現し、製品ライフサイクル全体の設計・生産プロセスの改善を図り、革新的な製品を継続的に送り出すために同社のソリューションを利用しています。本社を米国マサチューセッツ州ボストンに置く同社は、英国、フランス、ドイツに営業拠点をもち、また東京にも 2007 年 3 月に極東地区の販売パートナーの営業活動をサポートするオフィスを開設しました。

URL: www.invention-machine.com

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に C A E (註) 関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービスの提供を行っております。電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。構造解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、高周波回路解析など多様かつ世界的レベルの C A E ソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。また、ビジネスプロセスの最適化を実現する各種ソフトウェアの提供やマルチメディア W e b 会議システムの実施、個人・企業情報の保護を図る P C セキュリティ管理など、企業活動の高度化に寄与する I T ソリューションの提供をしております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

C A E : Computer Aided Engineering の略。
コンピュータによる工学的数値解析・シミュレーション

この件に関するお問い合わせ
サイバネットシステム株式会社

内容についての問い合わせ

新事業統括部 イノベーションソリューション室 / 中島
〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町 3 富士ソフトビル
TEL:03-5297-3269
FAX:03-5297-3637
E-MAIL : Goldfire-info@cybernet.co.jp

報道の方は

広報室 / 野口、玉置
〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町 3 番地 富士ソフトビル
TEL.03-5297-3066 FAX. 03-5297-3609
E-MAIL: irquery@cybernet.co.jp

日本ユニシス株式会社

広報部 報道グループ / 小林、北川
〒135-8560 東京都江東区豊洲 1-1-1
TEL:03-5546-7404
E-MAIL:i-box@unisys.co.jp

インベンション・マシン・コーポレーション

日本オフィス / 担当: 鹿倉
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-2-1 JT ビル 15 階
TEL: 03-5114-8331
FAX: 03-5114-8282
E-MAIL: info-japan@invention-machine.com